

すべての子どもたちに、
質の高い舞台芸術との出会いを。
未来をひらく、感動体験を届ける。

NPO法人 カルティベイト

文化庁／日本芸術文化振興会の
アートマネジメント事業 & プロデュース機関



学校・地域・劇場・教育機関をつなぎ、
文化芸術の価値を社会に届ける
プロデュース機関

① アートマネジメント機能 (実務オペレーション層)

企画運営統括

- 学校巡回公演 (現代舞踊・演劇)
- 芸術家派遣事業
- 文化施設活用型公演
- コミュニケーション能力向上プログラム
- ユニバーサル公演 (手話ダンス/HBB等)



スケジュール・現場管理

- 年間公演カレンダー設計
- 学校・自治体調整
- リハーサル～本番オペレーション
- 現場安全管理 / 動線設計



人材マネジメント

- 芸術家キャスティング
- 舞台監督・制作スタッフ編成
- 協力芸術家ネットワーク運用



② プロデュース機能 (企画・戦略層)

コンテンツ開発

- 「これがヒップホップダンス!」
- 妖怪・伝承文化作品 (例:「何かようかい」)
- ユニバーサル表現 (手話×ダンス×音楽)



社会実装型企画

- 学校教育カリキュラム連動
- 地域文化資源活用
- インクルーシブ教育プログラム



文化政策適合設計

- 文化庁助成制度との整合
- 芸術鑑賞体験支援事業対応
- 採択要件 (審査基準) 最適化設計



③ 制度連携レイヤー (政策・助成構造)

文化庁事業

- 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業
- 芸術家派遣事業
- コミュニケーション能力向上事業
- 地域文化芸術振興事業

日本芸術文化振興会事業

- 学校巡回公演
- 劇場・音楽堂等活性化
- 全国展開型舞台芸術支援

日本芸術文化振興会



事務局構造

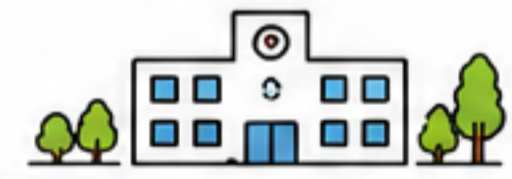
- 委託事務局 (近畿日本ツーリスト系等)
- 採択団体管理
- 実施校・自治体連携



④ 実行基盤 (現場実装レイヤー)

全国学校ネットワーク

- 小中学校 (体育館・多目的ホール)
- 教育委員会ルート



地域自治体

- 市町村文化事業
- 記念事業・周年事業連動



公演オペレーション

- 搬入出 / 舞台設営
- ワークショップ (事前・事後)
- 本公演実施



⑤ 評価・改善システム (Pulse連動)

学校側評価

- 教員CSAT (満足度)
- 学習効果評価



現場Pulse

- 安全性
- 段取り明確度
- トラブル率



芸術家評価

- 再登板意向 (NPS)
- 連携ストレス要因



改善ループ

- 週次レビュー
- テンプレ改善
- 現場フィードバック即反映 (48hルール)

⑥ 戦略機能 (経営・拡張)

採択戦略

- 審査基準最適化
- 申請書ブラッシュアップ
- KPI実績蓄積



事業拡張

- ユニバーサル公演比率拡大
- 地方自治体との複数年契約化
- 学校常設型プログラム化



ブランド形成

- 「教育×舞台芸術×社会実装」モデル確立
- 全国標準フォーマット化



全体の流れ

